

卒業生の声

R4年度卒業 総合学科 アカデミア系列

小川 芽依（長島中出身）

進路先 宮崎大学農学部海洋生物環境学科



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

家から一番近く、2年生から系列ごとに分かれて学習できる総合学科に魅力を感じたからです。また、アカデミア系列は他校の普通科に比べて少人数で学習できるところも魅力を感じ、入学を決めました。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

自然に囲まれて勉強できるところ、行事が盛りだくさんなところ、自分の系列以外のことについても知ることができることです。

Q3 高校生活で学んだことは？

いろんな行事や部活動、勉強をとおして人との関わり方と挑戦することの大切さを学びました。たくさんの人と関わることで、相手の意見を認めて受け入れることの難しさ、挑戦して自分の可能性を広げることの楽しさを知ることができました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

友人と毎日笑ったり喧嘩したり、他愛もない日々を過ごしたことです。コロナ禍で行事や活動が制限された中、みんなでたくさん思い出を作りました。

Q5 中学生へのメッセージ

鶴翔高校は勉強だけでなく部活動・行事など様々な活動が充実しています。また、先生方も生徒一人ひとりに真剣に向き合っています。高校を決めることは大変だと思いますが、ぜひ鶴翔高校で学んでみませんか。



R4年度卒業 総合学科 アカデミア系列

奥木 大晴（阿久根中出身）

進路先 室蘭工業大学工学部システム理化学科



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

家から近く、勉強と部活動が両立しやすいと思ったからです。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

広大な敷地でのびのびと学習できる唯一の学校だと思います。系列ごとに分かれて勉強するため少人数で授業を受けることができ、先生とのコミュニケーションが取りやすいところも良いところです。

Q3 高校生活で学んだことは？

主体的に様々なことに挑戦し、その中で学びを見つける大切さです。私は在学中に高校生模擬選挙という活動をしました。活動をする中で鹿児島県の問題を知り、解決のために若者や産業従事者の視点、経済的な視点など多角的な視点で解決策にアプローチしました。このような経験をとおして、自ら行動し目標を達成することで得られた経験が財産となりました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

バスケットボール部での活動では、日々の練習で培ったことが試合で発揮できる楽しさと仲間とふざけたり競い合ったりする時間が、かけがえのないものになりました。

Q5 中学生へのメッセージ

鶴翔高校は先生方のサポートが手厚く、様々なことに挑戦できる学校です。自分の夢に向かって勉強できる環境が整っていて、とても良い学校です。



石原 瑠奈（水引中出身）

進路先 鹿児島国際大学福祉社会学部児童学科



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

体験入学に参加して楽しかったことと、少人数制で勉強できるのは自分に合っていると思ったからです。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

いろいろな学科があり、専門的な分野を学ぶことができるところです。また、完走歩大会の後のBBQや田植えなど、鶴翔ならではの行事があり、他の学校ではできない貴重な体験をたくさんできることです。

Q3 高校生活で学んだことは？

挑戦することの大切さです。資格取得のために多くの検定に挑戦しました。そうすることでたくさんの資格を取得できました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

3年生での一日遠足が思い出です。私たちはコロナウィルス感染症に振り回され、関東への修学旅行も、その代替の九州内の修学旅行も計画されたものの、実施がされませんでした。そして、感染症の拡大が落ち着いた頃、県内の水族館や吉野公園に行くことができ、友だちとたくさんの思い出を作ることができました。

Q5 中学生へのメッセージ

鶴翔高校は進学・就職の試験に向けてしっかりとしたサポートがあり、資格も自分の努力次第でたくさん取得可能なので、自分の目指す進路を実現することが可能です。皆さんも鶴翔高校で夢を実現してみませんか？



倉村 姫叶（阿久根中出身）

進路先 日本通運株式会社



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

学校パンフレットでたくさんの賞状を持っている先輩方を見て、私もたくさんの検定に合格して、進路決定に役立てたいと思ったからです。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

どの系列も少人数なため、先生方に話しかけやすく、一人ひとりに向き合ってもらえる授業を受けられるところです。

Q3 高校生活で学んだことは？

努力の大切さです。私は勉学に対してあまり興味が無く、疎かにしているところがありました。資格を取得するという目標ができ、日々の勉強を頑張ることができました。合格できなかったときは悔しい思いがこみ上げてきましたが、努力を続けて合格できたときはとても嬉しかったです。努力は結果として表れるものであり、大切なことだということ学びました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

文化祭です。クラス全体が一丸となり取り組む姿は嬉しかったし、普段あまり関わることのない級友とも一つの目標に向かう楽しさがありました。

Q5 中学生へのメッセージ

鶴翔高校は様々な学科・系列があり、どれも魅力的です。先生方が一人ひとり丁寧に接して下さり、充実した学校生活を送ることができると思います。



赤瀬 太志（長島中出身）

進路先 トヨタ自動車株式会社



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

公立高校で私立に勝てたらカッコいいなと思い、陸上競技を本気で取り組める鶴翔高校を選びました。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

いろんな学科や系列があるので、普通の高校では経験できないことを経験できることや、他の学科や系列の人と交流することで新しい自分に出会えることです。

Q3 高校生活で学んだことは？

鶴翔高校のスクールモットーである「挑戦・感動そして愛」の、挑戦の大切さを学びました。何事もまずはやってみないと変わらないので、挑戦することが大事だと思いました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

3年生の体育祭です。学年対抗なので学年の団結力が高まり、雰囲気がとても良く、思い出に残っています。

Q5 中学生へのメッセージ

「二兎追うものは一兎も得ず」この言葉は私が高校生活をとおして一番大事だと思い大切にしてきました。まずは当たり前のことを一つずつクリアすることが、その後の大きな成長につながると思います。本気で夢を叶えたいキミは、ぜひ鶴翔高校へ！



坂口 結涼華（野田中出身）

進路先 第一幼児短期大学



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

鶴翔高校のバレーを見て興味を持ち、顧問の先生に声をかけてもらったこともあって、鶴翔で No.1 を目指したいと思ったからです。

Q2 高校生活で学んだことは？

私は強化指定部のバレーボール部に所属していました。バレーボール部で、挨拶の大切さや礼儀について学ぶことができました。また、講話やマナー講座などがあり、たくさんの知識を身につけることができました。

Q3 高校生活の一番の思い出は？

私は、高校3年間部活動に専念してきました。そこで、きついことも多くありましたが、チームメイトや顧問の先生方に助けられ、仲間と切磋琢磨したたくさんの忘れられない思い出ができました。

Q4 中学生へのメッセージ

鶴翔高校は強化指定部もあり、部活動にも力を入れています。だから部活動を頑張りたいという人はぜひ来て下さい。いろんな学科があり、様々な人がいるので、全校生徒の関わりが多く、たくさんの人とコミュニケーションを取ることのできる、とてもいい学校です。



西牟田 晴（阿久根中出身）

進路先 鹿児島県技術職



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

高校卒業後就職するつもりでしたが、就きたい職業が決まっていなかったため、総合学科で1年間考えてから進路を決めようと思っていました。また、取れるだけ資格は取りたいと考えていました。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

学科や系列がたくさんあるので、たくさんのことを幅広く学べる場所。また、私のように就きたい職業が特に決まっていなかった人には、総合学科でじっくり1年間考えてから系列を選べるのでとてもいいと思います。

Q3 高校生活で学んだことは？

系列の実習で、階段作りやU字溝の設置などを行いました。実習の中でメンバーや先生方とうまくコミュニケーションを取ることで、能率が上がり、よりよい作業ができると思いました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

環境緑地系列ではたくさんの実習をしました。どの実習も初めてすることばかりで、慣れない作業も多く最初は苦労しましたが、できるようになったとき、うまくできたとき、とても嬉しい気持ちになりました。何事も経験することで自分のスキルが高まっていくことを実感しました。

Q5 中学生へのメッセージ

どの学科でも資格取得に挑戦できる環境が鶴翔高校にはあります。資格は社会で自分のステータスになるので、挑戦してみるのもいいですよ。



R4年度卒業 総合学科 環境緑地系列

波留 勇星（阿久根中出身）

進路先 株式会社 植村組



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

土木関係の仕事をしている祖父に憧れて、土木の勉強や資格が取得できる鶴翔高校を選びました。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

現場見学会や企業ガイダンス、出前講座など外部の方から学ぶ機会も多く、進路を決定する際にとっても参考になりました。

Q3 高校生活で学んだことは？

土木に興味のあった私でしたが、測量や造園、野菜の栽培なども体験できて、色々なことを知ることができました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

インターンシップでお世話になった会社では、いろんな現場でいろんな話をさせていただき、とても楽しい思い出になりました。

Q5 中学生へのメッセージ

高校の3年間の時間は過ぎるのがとても早くて、振り返るとあっという間でした。友だちと楽しく遊んで、たくさんの思い出を作りましょう。



梅田 遙人（平尾中出身）

進路先 ダイハツ工業株式会社



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

祖父母がやっている農業に興味を持ち、高校で学んだことを活かして祖父母の手伝いをしたいと思ったからです。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

部活動に打ち込むことができ、3年間を充実して過ごすことができました。専門学習の活動で、校内外で発表することもあり、自分に自信を持つことができました。

Q3 高校生活で学んだことは？

農業にも色々な分野があり、それぞれにおもしろさや楽しさ、苦手な作業もあったりします。また、自分たちで育てた花を販売する実習で、お客様の笑顔を見ると実習を頑張ろうと思う気持ちになることです。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

クラスマッチです。一度も優勝することはできませんでしたが、いいところまで勝ち上がることが多くて、クラスの友情が深まったと思います。

Q5 中学生へのメッセージ

高校生活でやりたいことを明確にしておくことで学校生活が楽しく過ごせます。そして先生からの頼み事を全部引き受けると、たくさんの経験ができて、知らず知らずのうちにスキルが上がり、就職試験の時に自信を持って自分をPRできますよ。



R4年度卒業 農業科学科

田畑 隆哉（平成中出身）

進路先 太田機工株式会社



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

祖父母が農業をされていて農業に興味があったことと、中学の部活の先輩がいたので鶴翔高校を受験しました。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

一人一人、生徒が個性豊かでいろいろな人がいることと先生たちが生徒に対してしっかり向き合ってくれます。また、面白い先生もいます。

Q3 高校生活で学んだことは？

高校では毎日、母の手作り弁当が食べられたことです。毎朝早起きして作ってくれた母に感謝の気持ちでいっぱいです。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

高校最後のクラスマッチです。クラスのみんなが一致団結して、必死に頑張り、最後の最後まで楽しむことができました。

Q5 中学生へのメッセージ

鶴翔高校で過ごしたら良い意味で人生が変わります。私にとって最高の学校です。



R4年度卒業 **食品技術科**

半崎 皓也（水引中出身）

進路先 株式会社サンデリカ福岡事務所

Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

加工品の製造に携わりたかったので食品技術科に入学しました。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

自然と共に勉強できること。

Q3 高校生活で学んだことは？

加工品の製造についてはもちろんのこと、社会人としてのマナーなどについても学ぶことができました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

サンロイヤルホテル出前講座では、阿久根の食材を活かした調理方法やコース料理を堪能したことが心に残りました。また、製造実習をとおしてチームワークの大切さを深く学ぶことができました。

Q5 中学生へのメッセージ

高校入学がゴールではなく、社会で活躍するためのスタートラインだと意識することが大切です。たくさん経験し、たくさん学び、社会で活躍するための社会人の準備期間と心得て、高校生活を送りましょう。



R4年度卒業 **食品技術科**

脇崎 拓斗（長島中出身）

進路先 株式会社 松栄軒



Q1 鶴翔高校に入学した理由は？

食品について専門的な技術を学び、それを活かせる仕事をしたかったからです。

Q2 鶴翔高校のよいところは？

元気な生徒がたくさんいるので楽しい学校生活を送ることができました。また、様々な学校行事があり、食品技術科では製造実習や講話、講習もあってたくさんの経験ができました。

Q3 高校生活で学んだことは？

食品を扱う上での衛生管理や仲間と協力することの大切さ、お客様に食品を提供することの大変さを学びました。

Q4 高校生活の一番の思い出は？

クラスみんなと一緒に取り組んだテイクアウトが一番の思い出です。試行錯誤を何度も繰り返し、お客様においしいといってもらえるテイクアウトを提供できました。

Q5 中学生へのメッセージ

食品技術科では、ここでしか経験できない学びがあり、仲間と一緒に考え、試し、協力して作り上げる喜びを味わうことができますよ。

